

2019 年度 「同志社大学育英奨学金」 心理学部募集要項

出願に関する詳細および不明な点については、心理学部事務室まで問い合わせること。

【学術部門】 (公募は実施しない)

給付人数	2 名 (心理学部配分数)
給付額	1 名につき年額 30 万円
選考方法	2018 年度生の学業優秀者 2 名とする。 1 年次春学期から 2 年次春学期までの 3 セメスターに 50 単位以上修得した者のうち、累積 GPA が上位の者。ただし、対象者の累積 GPA が同点となる場合には、総単位数の多い者、次いで学部専門科目の GPA 上位者を優先する。

【正課外部門】 (公募制)

給付人数	4名 (各学部からの推薦人数上限)
給付額	1名につき年額 30 万円
対象	<p>心理学部正規学生 (外国人留学生を含む) のうち、下記の<u>選考基準 1) ~ 3)</u> を全て満たす者。</p> <p>ただし、標準修業年限以上の者 (休学期間は修業期間に算入しない)、および出願時点で休学中の者は対に含まない。</p> <p>また、以前に育英奨学金に採用された者が同一分野で出願することはできない。</p>
選考基準	<p>1) 奨学金を受けるに相応しい成績を有している者</p> <p>2) 修得単位数 : 2019 年度春学期までに下記の単位数を修得している者</p> <p>1 年次生 : 15 単位以上</p> <p>2 年次生 : 48 単位以上</p> <p>3 年次生 : 83 単位以上</p> <p>4 年次生 : 卒業見込であること</p> <p>3) 活動実績等 :</p> <p>2018 度秋学期および 2019 年度春学期中に下記のいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者。</p> <p>なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。</p> <p>A. 文化・芸術分野 : 次の①②③のいずれかに当てはまる者</p> <p>①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者</p> <p>②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者</p> <p>③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、社会的に優れていると高い評価を得た者</p> <p>B. スポーツ分野 : 次の①または②に当てはまる者</p> <p>①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者</p> <p>②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者</p> <p>C. 社会活動分野 : 功績が次の①または②に当てはまる者</p> <p>①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者</p> <p>②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者</p> <p>5 名以上の出願があった場合は、学部内で選考を実施し、4 名の推薦者を決定する。</p>
出願方法	<p>提出書類 : 同志社大学育英奨学金願書 [所定用紙]</p> <p>活動実績等を客観的に証明する資料 (コピー)</p> <p>提出期間 : 9 月 20 日 (金) ~ 10 月 18 日 (金)</p> <p>提出先 : 香柏館低層棟心理学部事務室</p> <p>※ [所定用紙] は心理学部事務室で配付する。</p>

以上